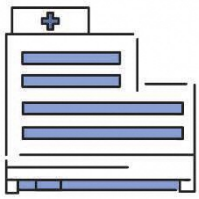
新型コロナウイルス感染症の新しい治療法

中和抗体薬による治療

のご案内

中和抗体薬による治療って？

軽症の患者さんに対して**重症化を防ぐ**ことを目的とした点滴治療です。
都民の方には、治療に関する**費用を原則として公費で負担**します。



どこで治療を受けられるの？

都内の医療機関や宿泊療養施設、
酸素・医療提供ステーションなどで実施しています。

治療が受けられる人は？

投与には条件があります。
かかりつけ医や**東京都中和抗体薬治療コールセンター**にご相談ください。

＜コールセンターでの投与調整対象となる方＞
・基礎疾患（糖尿病、肥満、高血圧等）がある方など、重症化リスクを有する方
・酸素投与がされていない方
・発症から５日以内の方

※中和抗体薬による治療の対象となりうる方に東京都から直接ご連絡することがあります。

東京都中和抗体薬治療コールセンター
（年中無休･9時~17時）
03-5320-5909

東京都福祉保健局ホームページ
東京都　中和抗体薬

東京都

もっと知りたい中和抗体薬による治療

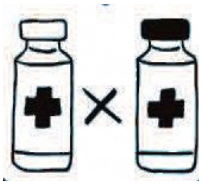
どんな薬なの？

抗体が新型コロナウイルスに結合することで
ウイルスが細胞の表面に付着するのを
ブロックするお薬です。

実際の治療はどうやるの？

体調に異常がないことを確認しながら、
20分から30分程度、点滴静脈注射を行います。

副作用はないの？



点滴したときに生じることがある体の反応で、
過敏症やアレルギーのような症状があらわれることがあります。

薬剤を点滴中または直後に起こる有害事象（インフュージョンリアクション）

・発熱　・悪寒　・吐き気　・不整脈　・胸痛　・胸の不快感　・力が入らない
・頭痛　・じんま疹　・全身のかゆみ　・筋肉痛　・喉の痛み　など

重篤な過敏症

・全身のかゆみ　・じんま疹　・皮膚の赤み　・ふらつき　・吐き気　・嘔吐
・息苦しい　・冷汗が出る　・めまい　・顔面蒼白　・手足が冷たくなる　など

投与後に副作用がないか、一定時間、経過の観察を行います。
(投与後は、一定時間、経過の観察が必要です。多くのケースでは１泊２日の入院で投与しています。)